



報道関係者 各位

YOSAKOI ソーラン祭り実行委員会

## 地域貢献賞の受賞結果について（第35回 YOSAKOI ソーラン祭り）

YOSAKOI ソーラン祭りでは、一昨年・第33回の祭りより地域貢献賞を新設いたしました。コロナ禍を経て、祭りの存在意義や持続性の観点から、これからもより地域と密接に結びついた祭りであることが求められていると感じております。本祭りは5日間のイベントではありますが、参加各チームは年間を通して所在地域で様々な賑わいを作り活動しています。そういった地域活動を称えるため地域貢献賞を設定しております。

現在、地域貢献賞は、賑わい創出、普及振興、社会福祉、環境保全の4つの部門からなり、特に環境保全部門には祭りのSDGsパートナーでもありますトドック電力様にご支援を頂いております。

本年の受賞チームは以下となります。

### = 地域貢献賞 各部門受賞結果 =

#### <賑わい創出部門> 肥後真狗舞～九州がっ祭～

評価理由：肥後真狗舞は、九州がっ祭実行委員会・ホストチームとして、チームの年間の主催事業である「九州がっ祭」を企画・運営している。「九州がっ祭」では、各会場に九州各県のお祭りの装飾品を設置するなど、熊本市内にとどまらず九州全土にわたるつながりを表現したイベントとなっている。かつ、参加団体の約7割が県外の団体であり、回遊性の向上を目的に参加者の会場間移動を徒歩で行うなど、市街地の魅力を感じてもらい狙いがみられたことから、地元の観光産業にも貢献しているといえる。以上のことから、肥後真狗舞～九州がっ祭～の主催事業である「九州がっ祭」は熊本市内に大きな賑わいをもたらす事業であるため、今回の受賞となりました。



九州がっ祭の様子

#### <普及振興部門> 小樽商科大学“翔楽舞”

評価理由：小樽商科大学“翔楽舞”がSORAN HEART FESTIVALの企画でよさこい未経験の小学生を対象にYOSAKOI ソーランのレクチャーを行ったことをきっかけに、参加した子供たちと保護者の方々による新チームである「おたるYOSAKOI ソーラン Jr. 湊-mio-」が発足した。また、毎週チームメンバーが交流を行っている、小樽市内にある子ども食堂「暖カフェ」でもYOSAKOI ソーランをレクチャーした。結果としてレクチャーを受けた子供たちがYOSAKOI ソーランに興味を持ち、「暖舞-Honoma-」が発足した。いずれのチームも第35回YOSAKOI ソーラン祭りに参加することとなり、この小樽商科大学“翔楽舞”が行ったレクチャー活動は新たにYOSAKOI ソーラン文化に触れる場の創出を推進し文化の普及振興に貢献しているといえるため今回の受賞となりました。



小樽七夕祭りの様子

### < 社会福祉部門 > 北海道大学“縁”

評価理由：「まなびの秘密基地 with 北海道大学“縁”」では、札幌市北区民センターに企画書を提案したうえで、北大生が地域の小学生を対象に勉強を教える学習支援活動を自主的に行った。その他、活動地域にある北九条小学校にて小学生を対象とした「リトルキャンプ」を開催するなど、積極的に地域に参画している。若い世代が環境への興味を持つことを目的として木育の授業を行い、環境保護の重要性について学ぶ機会を提供した「やんす・こんす・きゃんぷ」では、滋賀県長浜市の「長浜あざいあっぱれ祭り」の実行委員と打ち合わせを行ったうえで、地域の将来を担う人材育成を目的として「浅井中学校 架け橋」というチームを引き継ぎ、上記祭りの総踊りを練習し、地元の方や保護者へ披露を行った。次世代育成活動を地元だけでなく広域にわたって行っていることや、行政とも連携した社会福祉活動がみられることから、今回の受賞となりました。



やんす・こんす・きゃんぷの開催（滋賀県長浜市）

### < 環境保全部門 トドック電力賞 > K-one 動流夢

評価理由：神奈川県が取り組んでいる「かながわ木づかい運動」～かながわの木を使って、かながわの森林を守ろう！～という理念に共感し、「良い世さ来い」活動として間伐材を使用した「森のかけら鳴子」の普及PR活動に協力。「Fantastic Christmas Dance PARTY! in 横浜ワールドポーターズ」では子供向けのワークショップを実施。鳴子アートとして子供たちが自分で鳴子に色を塗り、創造性の育成、土台や森林への関心を高める環境教育、踊る楽しさの付加価値の提供を行った。地元、神奈川県の間伐材を使うことで地産地消や環境循環を行い、それだけにとどまらず子供たちにも環境教育を行うなど、多方面からの環境保全のアプローチをしていることを評価し、今回の受賞となりました。



森のかけら鳴子

以上

6月10日（水）オープニングの時間帯で発表をし、6月13日（土）19：10のメインステージにて表彰式、トドック電力賞を受賞したチームは受賞演舞を予定しております。  
今後も、YOSAKOI ソーラン祭りの地域貢献がどのようにあるべきか、チームの皆様や、ステークホルダーの皆様と意見交換を重ね、地域の多様な価値観を育んでいきたいと思っております。

※各チームのその他の活動も含めた詳細は別紙となります。

---

【本件に関するお問い合わせ】 YOSAKOI ソーラン祭り実行委員会 広報担当：伊藤  
TEL 011-219-4351（直通） / FAX 011-233-4351 / MAIL [info@yosakoi-soran.jp](mailto:info@yosakoi-soran.jp)